

『時事直言』 No.1658 2024年3月11日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

「もしトラ」(もしトランプが大統領になったら)の知られざる真実

「もしトラ」についていろいろ言われている。

日本にも 10%関税が課せられる、再びパリ協定離脱で環境行政が支障をきたす、米中関係がさらに悪化する、イスラエル・ハマス戦争は停戦無視でさらにエスカレートする等々である。

本日入稿する「小冊子」Vol.139 は「戦争時代の必読書」と題し、今進んでいるゲームチェンジをウクライナ戦争、イスラエル・ハマス戦争、朝鮮半島、台湾問題に隠された真実を通し「増田俊男の政治力学」で抉(えぐ)り出すことにしている。

トランプが「俺ならウクライナ戦争を 24 時間内で終わらせる」と言った言葉の裏に何があるのか、ハマスの対イスラエル大規模ミサイル攻撃は誰の何の為だったのか、親露ヤヌコビッチ政権(ウクライナ)転覆を主導、プーチンのウクライナ侵攻後はアメリカのウクライナ支援の第一人者でありゼレンスキー大統領が最も信頼し、頼りにして来たヌーランド国務次官が事実上更迭されるのは何故か、アメリカの 30 兆円におよぶ対ウクライナ支援の使途を米国務省もゼレンスキー大統領も説明出来ないのは何故か、マクロン(仏)大統領の「NATO の陸上部隊のウクライナ派遣の可能性を排除するものではない」の爆弾発言にはトランプのウクライナ戦争 24 時間内終結発言の他に一体どれだけのことが隠されているのか、アメリカを排除して習近平国家主席のみがウクライナ戦争を終結に導けるのは何故か、「もしトラ」でヌーランドもバイデン一家も逮捕されるのは何故か、今後世界が第三次大戦に向かうと何故日本だけが「この世の春」になるのか、他国が困っている時日本だけが儲けをする方法、、、等々今すぐにも知っておかなくてはならない真実が満載！

今小冊子原稿を読み返してみたが、今までの中で最高の出来だと感じた。

ご自分とご家族に責任のある方は「必読」！

大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」

いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏(真実)
★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。